

# ぎんもくせい

## 言葉にふれながら過ごす

校長 中野 幸子

新年度になり、2か月が経ちました。一年生も少しずつ学校に慣れ、学習する姿勢も身に付いてきたようです。また、先日の学校公開には、多くの保護者・地域の方に来ていただきました。子どもたちの頑張っている様子を見ていただけたことと思います。ありがとうございました。

その学校公開では、コミュニティスクール委員会主催の講演会が行われました。タレントの萩本欽一さんの弟さんである萩本悦久さんを講師にお迎えし、「子どもと心が通うコミュニケーション術」をテーマにお話をいただきました。さすが萩本欽一さんの弟さんだけあり、絶妙な笑いが入り、思わず話に引き込まれてしまいました。

お話の内容は次のようなことでした。

ゲームをしていると、ひとりでやっているのが孤立してしまう。人間社会はコミュニケーションで成り立っているのだから、言葉で語りかけ、コミュニケーション(言葉のキャッチボール)で育てることが大切である。そのコミュニケーションの取り方は、「あ、い、う、え、お」です。学校の教育にも通じると思いました。

あ	「ありがとう」感謝	家が貧しかったので お金持ちになって孝行しようとした。
い	「いいね」 共感	気持ちをそのまま返してあげることで安心する。
う	「うれしい」 信頼	先生が子どもを信じていれば、教室は荒れない。
え	「えらい」 ほめる	自信がつく。叱ると愚かになる。
お	「おはよう」 あいさつ	笑顔になる。アイ・コンタクトができる。

上記の事は、虐待した親には一つもない。

6月に入りますと、雨の日が多くなり、室内で過ごすことが多くなります。そんな時ゲームをするのではなく、じっくり本を読むとよいのではないのでしょうか。本を読む習慣は、家庭での習慣とも言われています。学校では朝会で本を紹介していますが、家庭では手の届くところに本があるか、図書館に行くことがあるか、本についての会話があるかなどです。まず大人が習慣づけてみませんか。子どもが布団に入った時に絵本を読んであげたり、高学年では話題になっている本を紹介したり、バックの中に必ず本を入れて仕事に行くなど、方法は様々です。私も必ず鞆に本を入れるようにしています。今映画になっている「7つの会議」を二回目読破中です。

<6月の主な行事>ふれあい月間		6月の生活目標 「雨の日のすごし方を工夫しよう」		年間生活目標 「あいさつや返事をしよう」	
3	月	人権の花開会式 眼科検診(全)	18	火	特別時程、個人面談④
4	火	ヤゴ採り(3年)	19	水	特別時程 心臓検診(2次)
5	水	特別時程 避難訓練(集団下校訓練)5校時終了後	20	木	特別時程 体力テスト
6	木	おはなし「ぶっくん」(1年) 歯みがき大会(5年) 委員会活動	21	金	音楽朝会 体力テスト(予備)
7	金	安全指導	22	土	特別時程、学校公開、総合防災訓練
10	月	特別時程 水泳指導開始 個人面談①	24	月	読書旬間開始
11	火	特別時程 社会科見学(4年) 個人面談②	25	火	モアレ検診
12	水	特別時程 4時間授業	26	水	特別時程 4時間授業(2-2と5-1は5時間授業)
13	木	特別時程 クラブ活動 CS委員会 10:00-	27	木	クラブ活動
14	金	特別時程 個人面談③ 自転車安全教室(3年)	28	水	児童集会
17	月	朝会 ハッピータイム 尿検査(3次)			

